

地域連携協定を締結

広島文教女子大学と

去る10月10日に雲南市にある奥出雲葡萄園において広島文教女子大学と雲南広域連合との地域連携協定の調印式を執り行いました。

この協定は雲南市、奥出雲町、飯南町の女性10名がつくる「おくいずも女子旅つくる！委員会」が発行した旅行情報誌「Okutabi」をきっかけに広島文教女子大学と同委員会との交流が始まり、同大学の授業で雲南地域の観光資源を取り上げる中で、継続的に連携を図っていくため協定の締結に至りました。

この協定締結後、11月16日・17日には学生によるモニターツアーも実施され、学生からは「広島には温泉が少ないが、雲南地域にはたくさん温泉がある。また島根県は美肌県No. 1に輝いているのでそれを強くPRしては！」などの意見も出されていました。

今後は観光分野だけにとどまらず、まちづくりの推進、介護・福祉の推進や人材育成といった分野においても更に連携の輪の広がりが期待されます。

【調印式の様子】



角重学長(左)と速水連合長(右)



【モニターツアーの様子】



龍頭ヶ滝にて

○雲南広域連合火災予防条例の一部を改正する条例

消防法施行令及び建築基準法施行令の改正に伴い所要の改正をしました。



○雲南広域連合し尿処理施設の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律の施行に伴い所要の改正をしました。

○平成25年度雲南広域連合一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ88,660千円を増額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ1,466,367千円となりました。

主な内容

- ・ 職員人件費の共済費負担金率の改定
- ・ 高規格救急自動車整備事業及び消防はしご自動車整備事業の入札減
- ・ 高機能消防指令センター整備事業(新規:線越明許費)
- ・ 消防救急デジタル無線整備事業の財源組替(市町負担金から広域連合債へ)

○職員の給与の特例に関する条例の制定について

構成市町の厳しい財政事情に鑑み引き続き給与の減額を実施します。

- ・ 減額率 1級~2級 1%、3級~5級 2%、6級~8級 2.5%
- ・ 施行期間 平成26年1月1日~平成27年3月31日

○雲南広域連合議会委員会条例の一部を改正する条例

地方自治法の改正により議会運営の委員会に関する規定が簡素化され、委員の選任方法、在任期間等について法律で定めていた事項が条例に委任されたため改正しました。

○雲南広域連合議会会議規則の一部を改正する規則

地方自治法の改正により本会議においても、公聴会の開催、参考人の招致をすることができることとされたため改正しました。